

もしかしたらあなたも糖尿病？

日本では成人の約5人に1人が糖尿病患者、もしくは予備群です。糖尿病はかかると一生付き合っていかなければなりません。中央病院では糖尿病管理のお手伝いをしています。

糖尿病とは、血液中に含まれるブドウ糖（血糖）の濃度が高い状態が長く続く病気です。血糖が増え過ぎると尿に糖が出るだけでなく、神経や血管にも影響が及び、さまざまな障害が現れてきます。このような障害を**合併症**といいます。

■糖尿病で本当に怖いのは合併症

糖尿病発症初期には本人が苦痛を訴えるような自覚症状はありません。糖尿病が進行し、症状が現れて初めて気が付く場合が少なくありません。

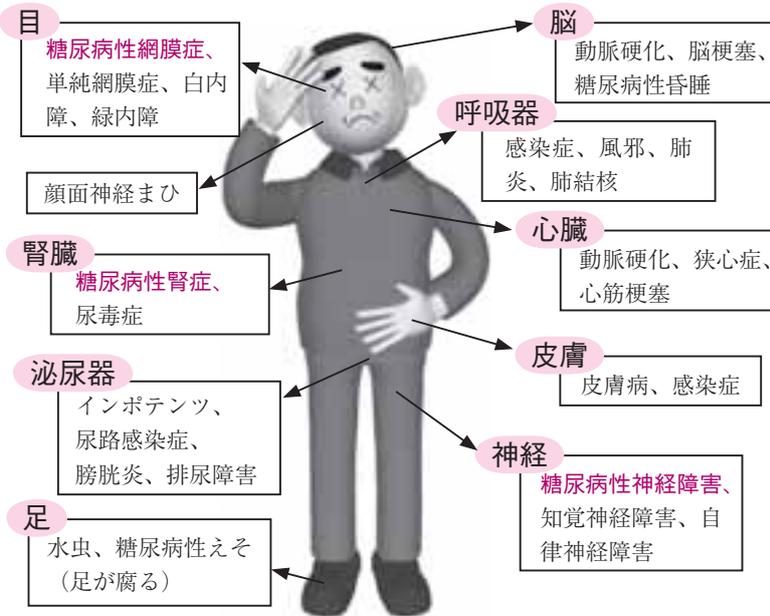
…………… **糖尿病の3大合併症** ……………

糖尿病のかたに見られる**▷糖尿病性神経障害▷糖尿病性網膜症▷糖尿病性腎症**を「糖尿病の3大合併症」と言います。

糖尿病性神経障害	糖尿病性網膜症	糖尿病性腎症
<ul style="list-style-type: none"> ●知覚障害 感覚がにぶる。足の裏のしびれ、痛みなど ●自立神経障害 発汗の異常、無痛性心筋梗塞など 	日本の成人失明原因の第1位となっており、長期にわたると緑内障などと合併し、視力障害を残します。	腎障害が進行すると腎不全になり、体内に水分や老廃物がたまって尿毒症などになります。

糖尿病と分かたら早めに食事・運動・治療（投薬、インスリン注射）を行い血糖をコントロールすれば健康なかたと同じように生活できます。

糖尿病によって引き起こされる病気

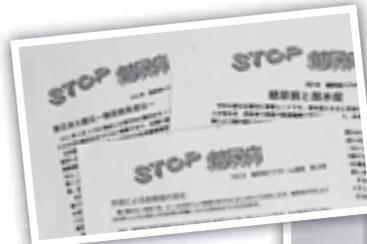


■中央病院での取り組み

中央病院では、**糖尿病ケアチーム**を組織しています。自分で管理することがなかなか難しい糖尿病に対して、家庭や患者さん自身で行える糖尿病管理の方法や、情報を伝えて自己管理ができるようにお手伝いをしています。

糖尿病ケアチームによる糖尿病教室

- ▶とき 毎月第2・4水曜日 午前10時～10時30分
- ▶ところ 本館6階カンファレンスルーム
- ▶対象 患者さんやそのご家族、糖尿病に興味や関心のある施設スタッフなど



◀糖尿病ケアチーム通信を発行。糖尿病の情報をお知らせしています。

▶月2回、糖尿病による合併症を防ぐためのケアや指導を行っています。



糖尿病教室のお知らせ

1年に1回開催されるオープン式の勉強会で、誰でも参加できます。遊びながら楽しく学びましょう。

- ▶とき 11月13日(日) 午後1時～3時
- ▶ところ さわらび会館
- ▶内容 「片野先生による糖尿病のためになる話」の講話や栄養相談、糖尿病クイズ、血糖値の測定、簡単にできる体操などが行われます。

参加料無料！
申し込み不要！



駒街道マラソンで糖尿病教室をPR

問糖尿病ケアチーム ☎③5121 (内線7570)

婦人科 一部再開のお知らせ

10月から婦人科の診療を一部再開しました。市内産婦人科からの紹介患者のみの受け入れとなります。ご利用のかたはあらかじめお問い合わせください。

▶診療日 毎週火曜日 午後2時～3時30分

問地域医療連携室 ☎③5869

脳ドックの健診料改定のお知らせ

11月1日から脳ドックの健診料が、2回目以降4万円から3万円となります。(初回は4万円)

問健診センター ☎③5763